

令和4年9月1日

各 位

兵庫県産業労働部労政福祉課

障害者の雇用確保のお願いについて

平素は、県産業労働行政の推進に格別のご理解とご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

9月の障害者雇用支援月間に合わせ、本県、本県教育委員会及び兵庫労働局から、別添のとおり、障害者雇用の拡大及び特別支援学校卒業生の雇用確保についてお願い申し上げます。

書面で大変失礼とは存じますが、何卒よろしく願いいたします。

【お問合せ先】
兵庫県産業労働部労政福祉課
雇用就労班就業支援担当 西川、高島
〒650-8567
神戸市中央区下山手通5-10-1
TEL: 078-362-9183 (直通)
FAX: 078-362-3392

障害者雇用の拡大及び特別支援学校卒業生の雇用確保について（お願い）

兵庫県及び兵庫労働局の行政運営につきましては、平素から格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、兵庫県の民間企業全体における障害者の実雇用率については、令和3年6月現在で2.25%となっており、前年を0.04ポイント上回ったものの、法定雇用率2.3%は達成できていないところです。

また、個々の企業における法定雇用率の達成割合は49.5%であり、半数以上が依然として未達成である状況です。特に未達成企業1,819社のうち約6割にあたる1,083社は、一人も障害者を雇用していない企業であり、積極的に雇用していただくことが必要となっています。

一方、令和3年度の兵庫県内のハローワークを通じた障害者の就職件数は各企業のご尽力により、前年比で8.1%増の3,695件となり、2年ぶりに増加となりました。しかしながら、コロナ禍以前の令和元年度に比べると5.7%の減少となっているところです。

また、令和3年3月に特別支援学校高等部を卒業した生徒990人のうち、就職した者は263人、就職率は26.6%であり、前年度より0.8%上昇しているものの、令和3年度学校基本調査による全国平均30.7%を下回っている状況です。

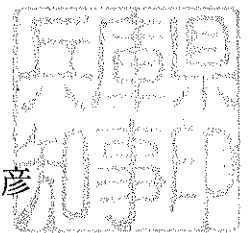
このため、兵庫県及び兵庫労働局においては、一人でも多くの障害者が就職できるよう、労働、教育、福祉、医療等の関係機関との連携により、企業における障害特性に係る理解促進や、生活面も含めた就業と職場定着の支援等に引き続き積極的に取り組むこととしています。

つきましては、貴団体におかれましても、会員企業の皆様に、職場実習の機会の提供や、必要に応じて特例子会社等も活用しながら、社会的責任を果たすべく、障害者の採用にご協力いただきますよう、より一層の働きかけをお願いいたします。

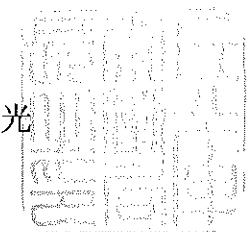
令和4年9月1日

一般社団法人神戸貿易協会
会長 長田 庄太郎 様

兵庫県知事 齋藤 元彦



兵庫労働局長 鈴木 一光



兵庫県教育長 藤原 俊平

